

高松市高齢者福祉タクシー助成事業 アンケート調査結果報告書

高松市健康福祉局

長寿福祉部長寿福祉課

平成31年3月

I 調査の概要

1 調査の目的

高齢者の外出支援を目的とした「高松市高齢者福祉タクシー助成事業」の今後の方針や運営の参考とすることを目的とするものです。

2 対象者

平成29年度高松市高齢者福祉タクシー助成事業の申請者の中から、1,000人を無作為に抽出。

3 回答率

郵送	1,000人
回答	543人
回答率	54.3%

4 調査方法

郵送により配布・回収を行い、無記名による回答。

5 調査期間

平成30年11月30日～12月21日

Ⅱ アンケート調査

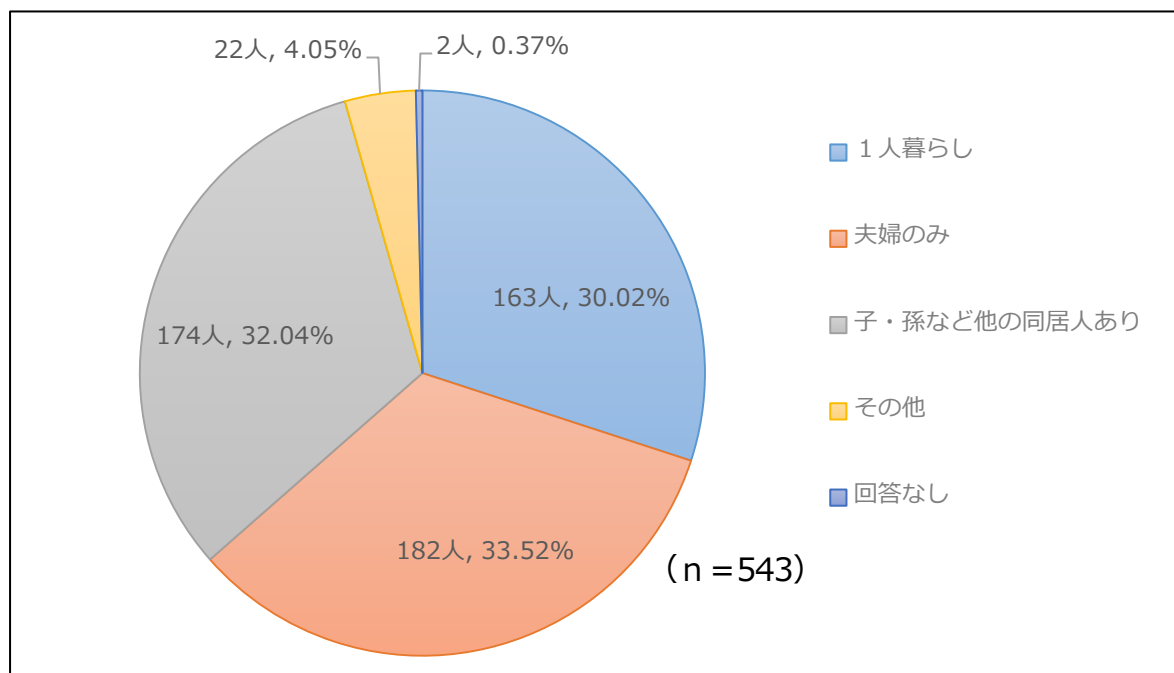
1 アンケート結果

問1 お住まいを教えてください。

高松市の総合センター圏域ごとに集計

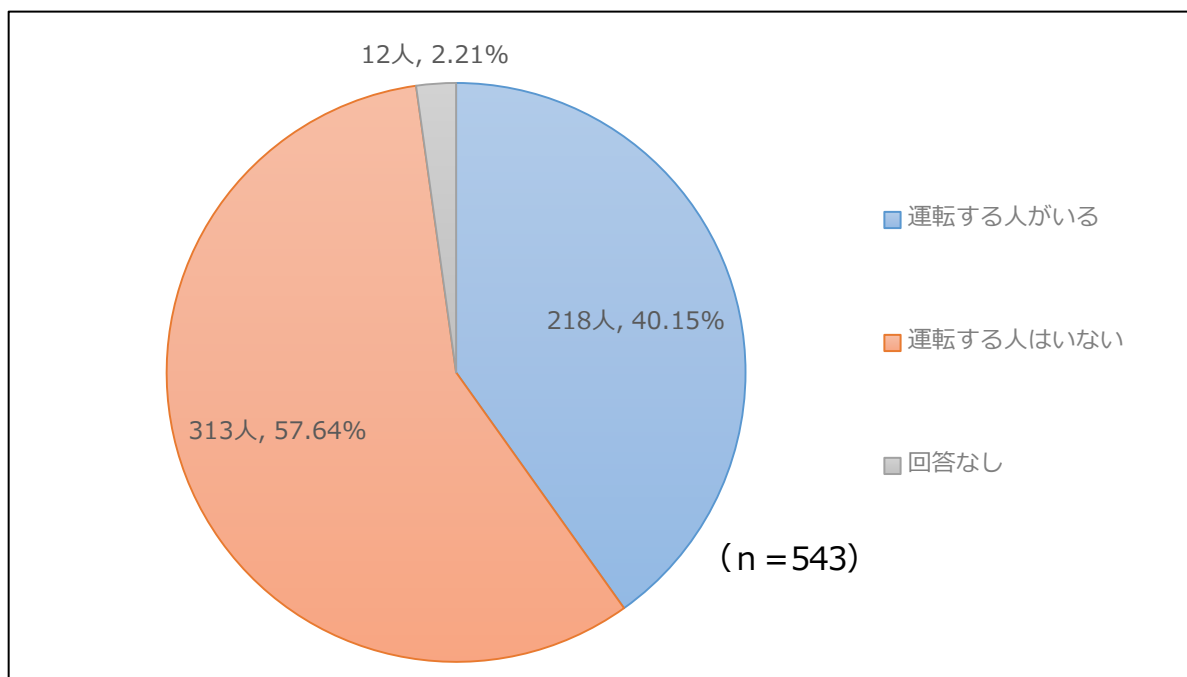
	地区名	人数
1	都心地域 (日新・二番丁・亀阜・四番丁・新塩屋・築地・花園・松島 栗林・木太・男木・女木)	152人
2	中部地域 (鶴尾・太田・太田南・一宮・多肥・林・仏生山・三谷)	112人
3	東部南地域 (川添・前田・川島・十河・西植田・東植田)	38人
4	西部北地域 (弦打・香西・鬼無・下笠居) (勝賀総合センター圏域)	37人
5	南部地域 (大野・浅野・川東・香南・塩江) (香川総合センター圏域)	50人
6	東部北地域 (屋島・古高松・庵治・牟礼) (牟礼総合センター圏域)	93人
7	西部南地域 (檀紙・円座・川岡・国分寺北部・国分寺南部) (国分寺総合センター圏域)	58人
8	回答なし	3人
	合計	543人

問2 世帯状況について、教えてください。(あてはまるもの1つに○)



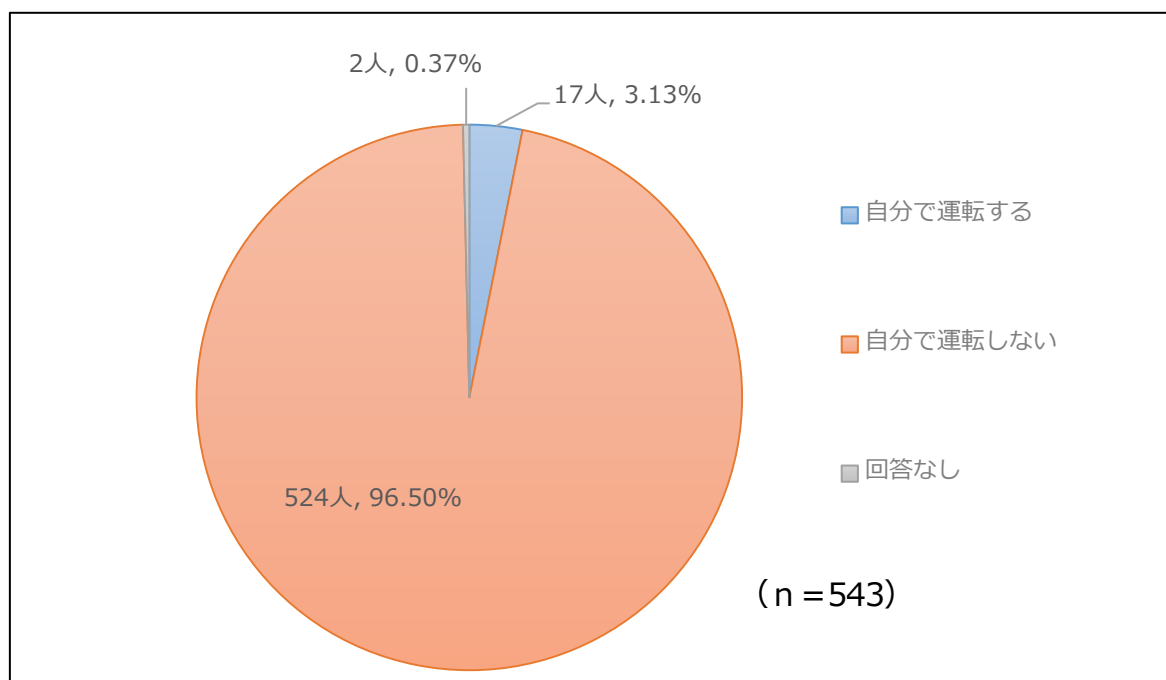
・1人暮らし・高齢者のみの世帯が、合わせて6割を超えている

問3 同居人に、車を運転する人がいますか。(あてはまるもの1つに○)



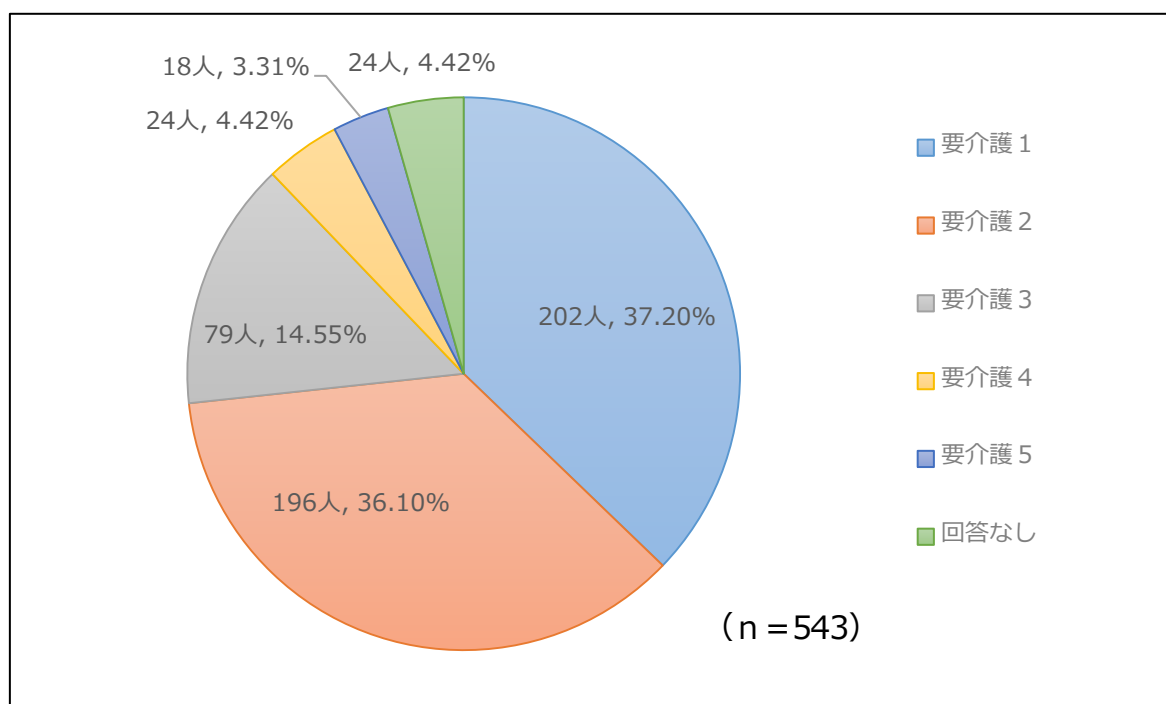
・車を運転する同居人がいる人は、全体の約4割を占める

問4 あなたは、日常で車やバイクを運転しますか。(あてはまるもの1つに○)



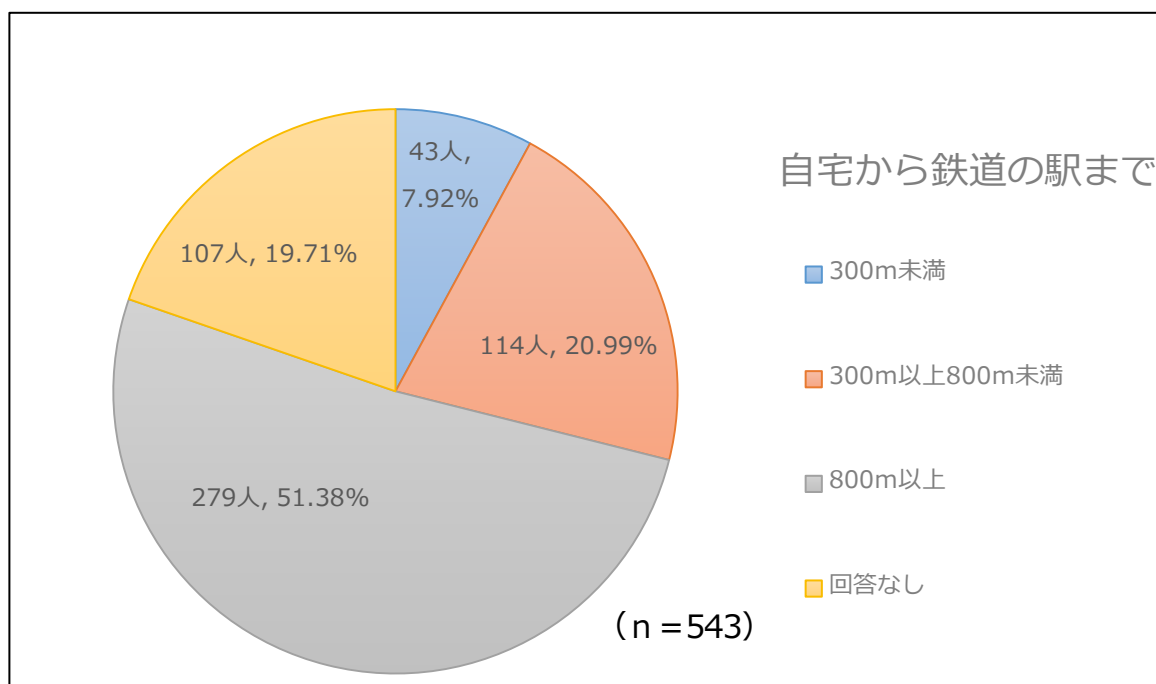
・自分で車やバイクを運転しない人が9割を超えている

問5 あなたの要介護度について、教えてください。(あてはまるもの1つに○)

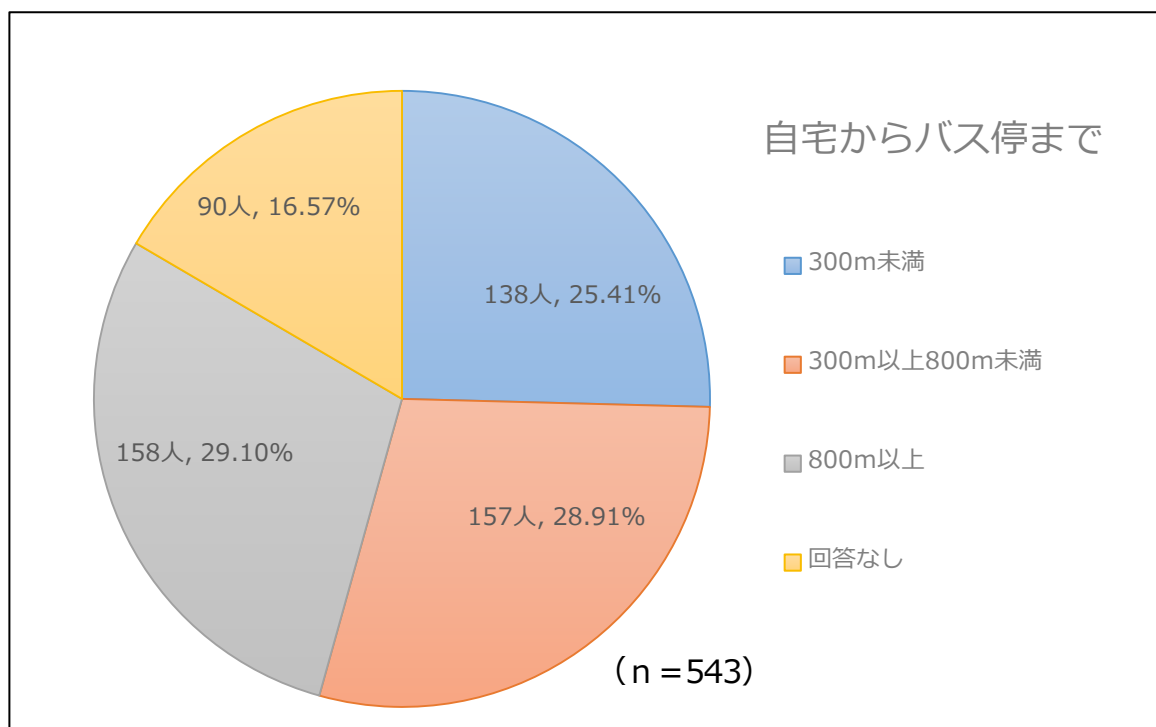


・本事業の利用者の要介護度は、要介護1が最も多く、要介護度が重くなるにつれて利用者の割合は減少していく傾向にある

問6 自宅から最も近い駅やバス停までの距離を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

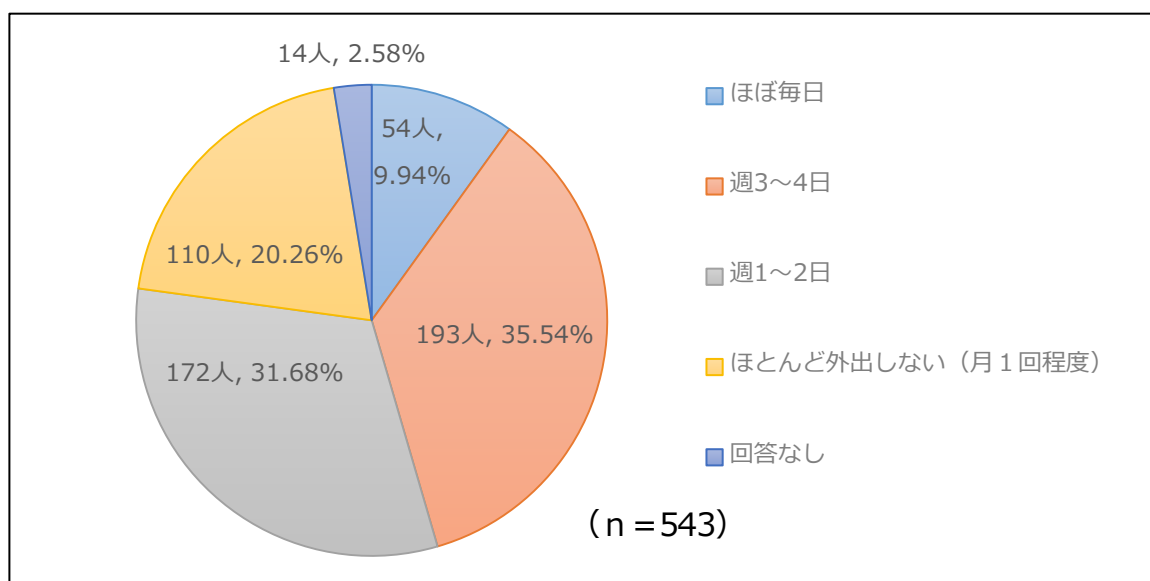


・自宅から800m圏内に、鉄道の駅がある人は、全体の約3割を占める



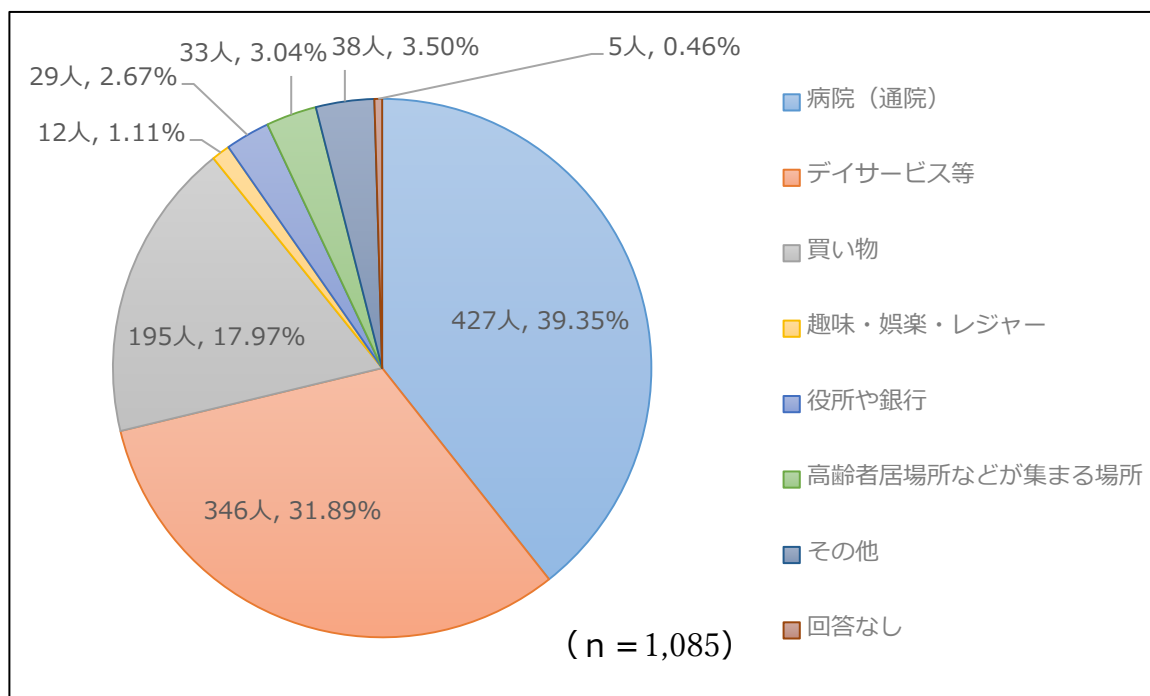
・自宅から800m圏内にバス停がある人は、5割を超えている

問7 1週間のうち、どのくらい外出されますか。(あてはまるもの1つに○)



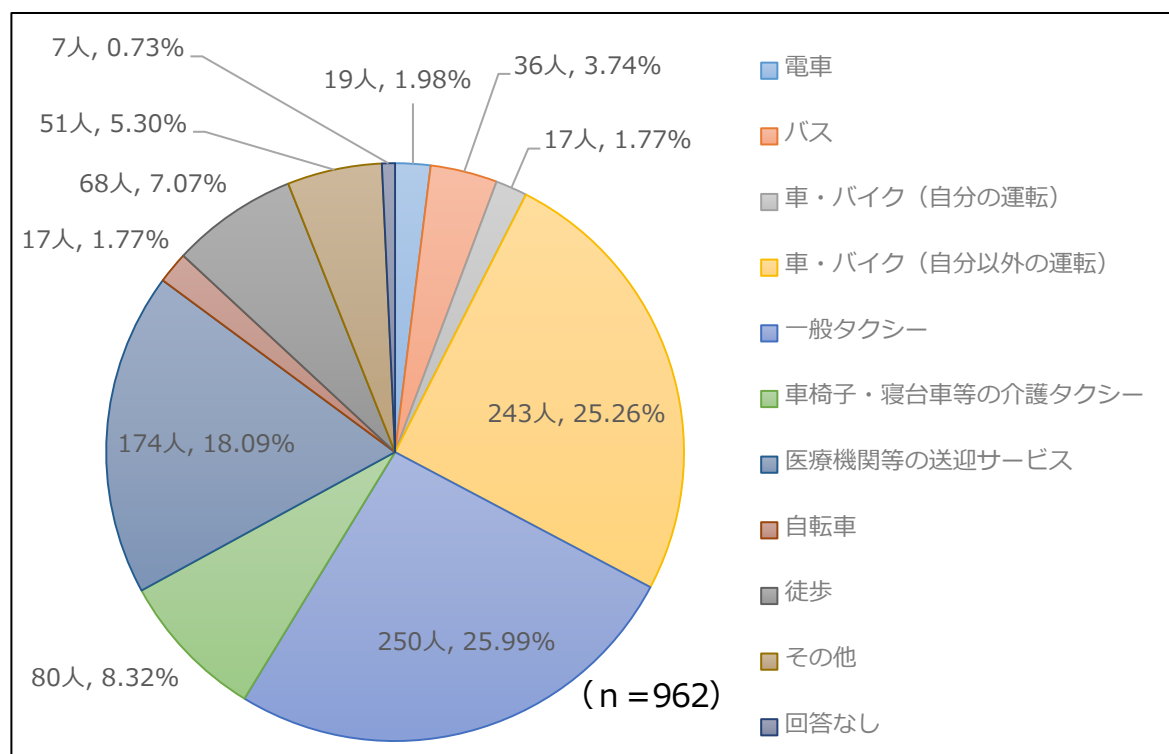
・1週間あたりの外出回数を尋ねたところ、週に1日以上外出する人は、全体の8割を占めている、また、外出の頻度は、「週3~4日」が約36%と最も高くなっており、「ほとんど外出しない」が2割を占める

問8 よく外出する先はどこですか。(よく行く外出先3つまで○)



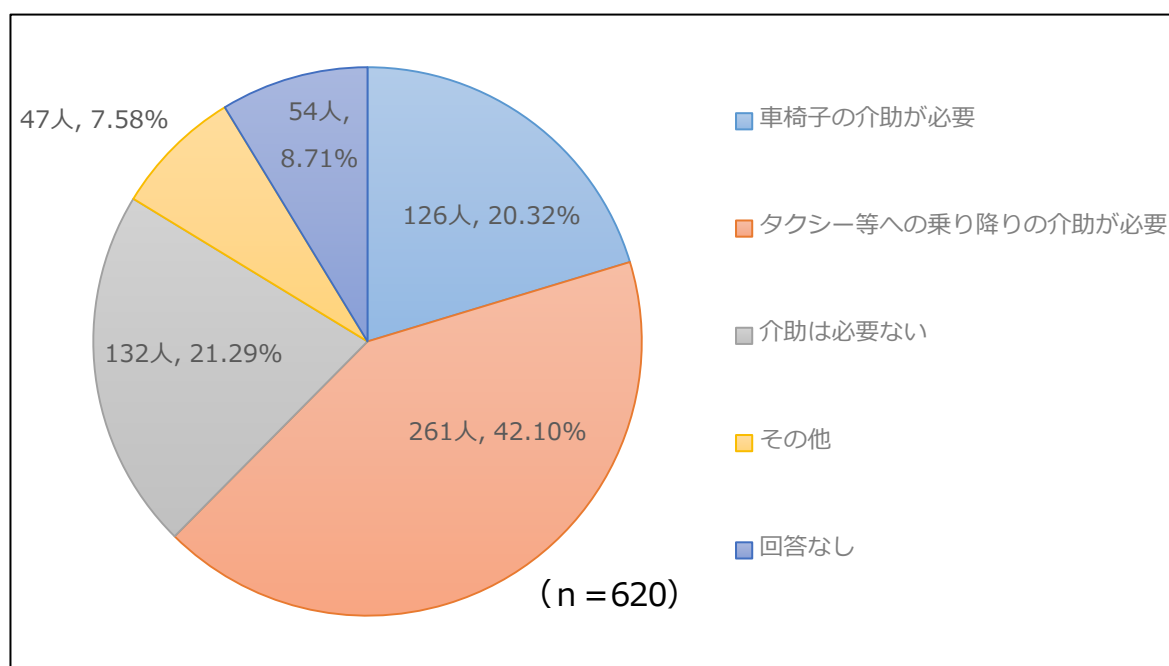
・外出先を尋ねたところ、病院・デイサービス等が多く、全体の約7割を占める
 ・趣味・娯楽・レジャーを目的とした外出は、約1%で低くなっている

問9 外出先への移動手段は何ですか。(よく利用するもの3つまで○)



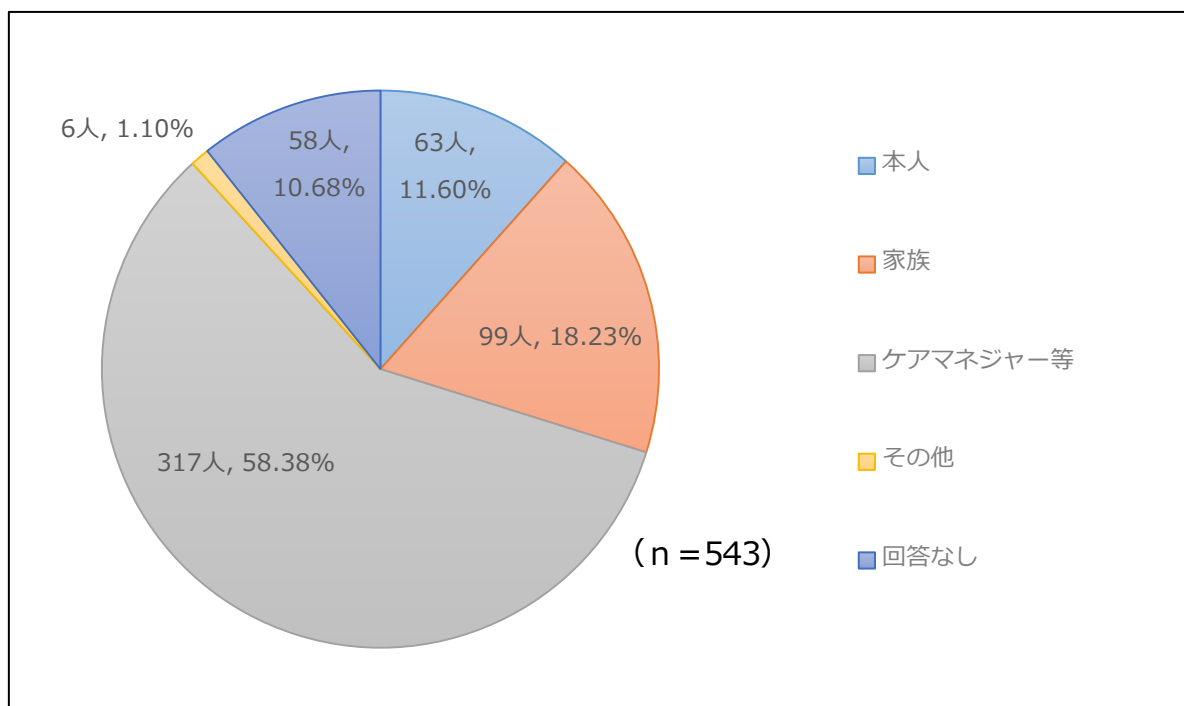
・外出先への移動手段を尋ねたところ、自分以外の運転による車等での移動や一般タクシーを利用した移動が26%程度で最も多くなっている

問10 外出の際は、介助が必要ですか。(あてはまるもの全てに○)



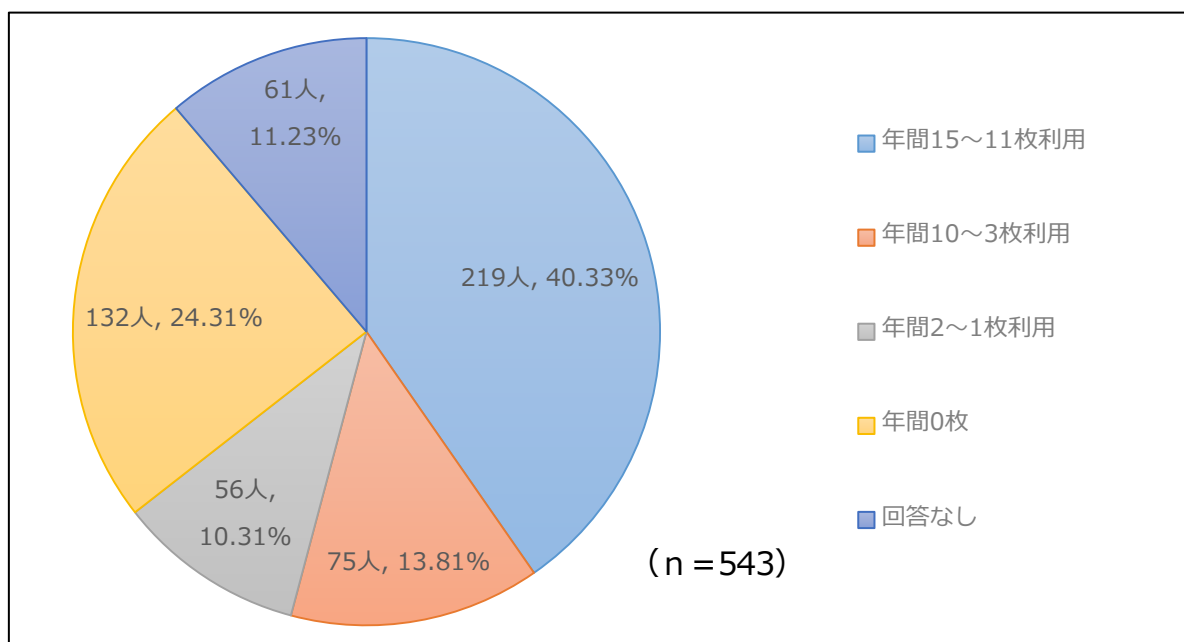
・外出の際に、介助が必要な人が、全体の6割を超える

問 11 平成 29 年度の申請について、どなたが申請されましたか。(あてはまるもの 1 つに○)



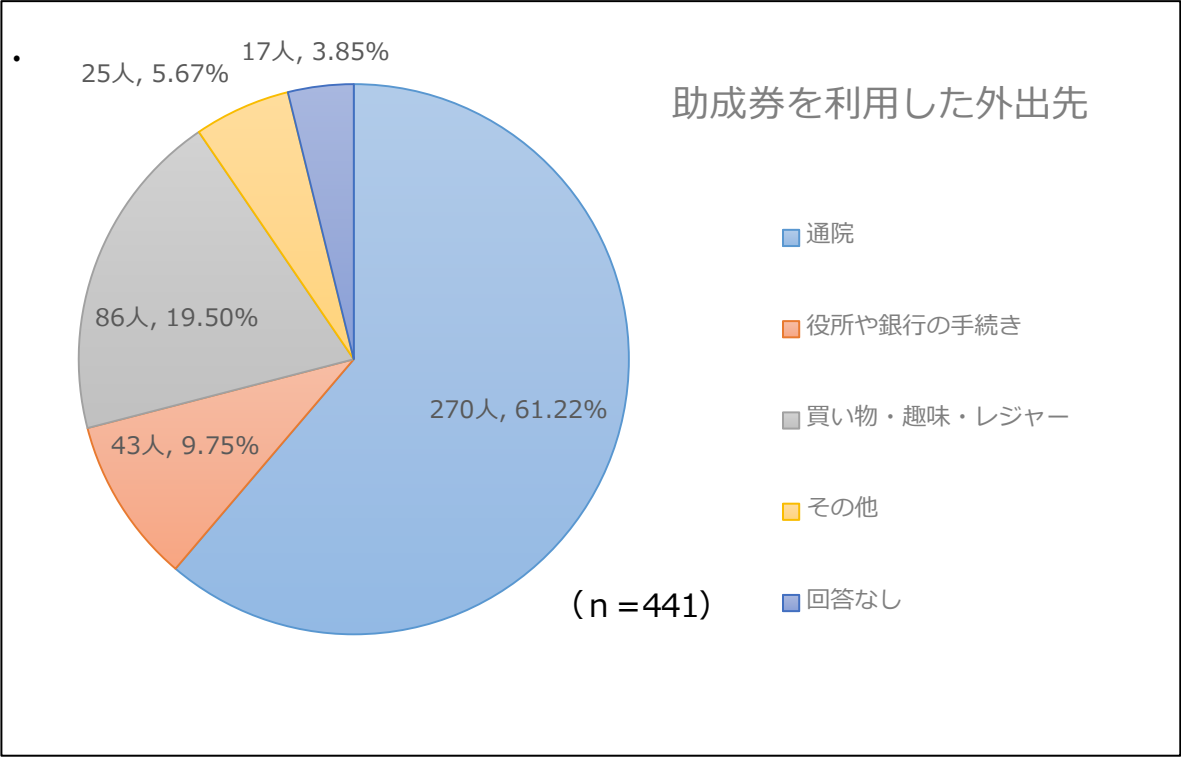
・本事業の申請者は、ケアマネジャー等が全体の約 6 割を占める

問 12 タクシー助成券を年間でおおよそ何枚利用しましたか。(あてはまるもの 1 つに○)



・本事業のタクシー助成券の年間利用枚数は、年間 11～15 枚が全体の約 4 割、年間利用枚数 2 枚以下が 3 割を超えており、多く利用する人と、あまり利用しない人の 2 極化の傾向がある

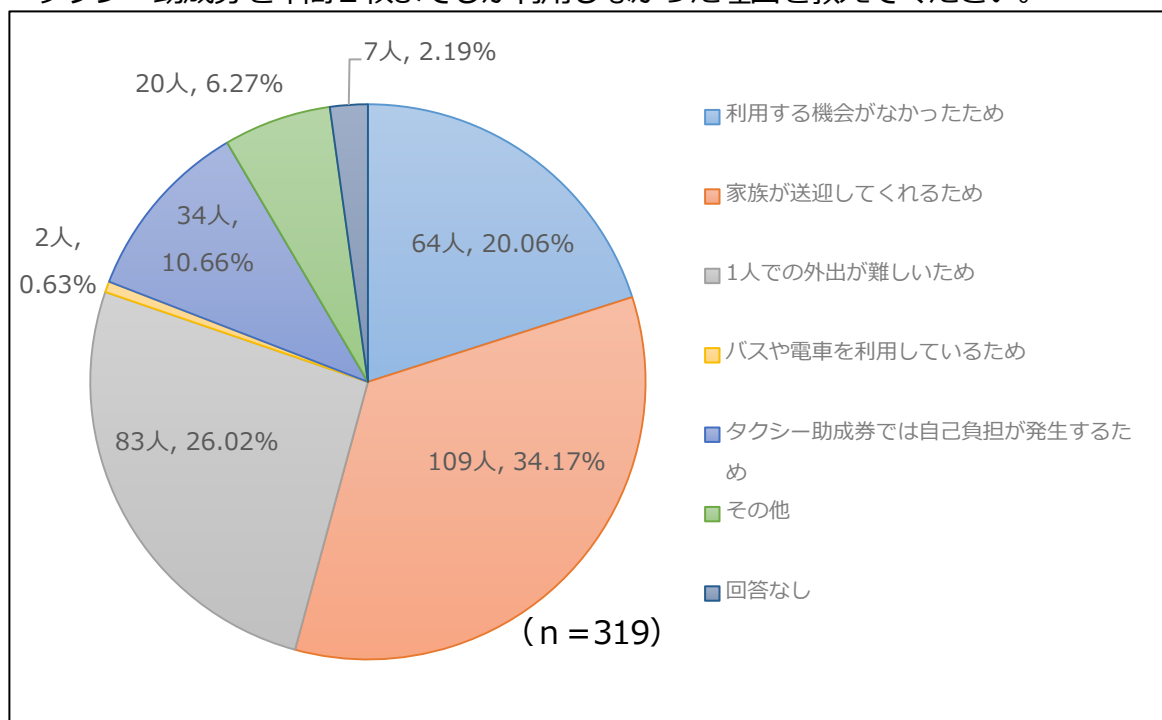
問 13 問 12 で 1.2 に○をつけた方にお伺いします。
 タクシー助成券を利用するときの外出目的、外出頻度、片道の運賃を教えてください。



外出の頻度（平均回数）		
1	通院	月3回程度
2	役所や銀行の手続き	月2回程度
3	買い物・趣味・レジャー	月3回程度
4	その他	月2回程度

片道のおおよその運賃（平均金額）		
1	通院	1,863円
2	役所や銀行の手続き	1,682円
3	買い物・趣味・レジャー	1,511円
4	その他	2,557円

問14 問12で3.4に○をつけた方にお伺いします。 （あてはまるもの全てに○）
 タクシー助成券を年間2枚までしか利用しなかった理由を教えてください。

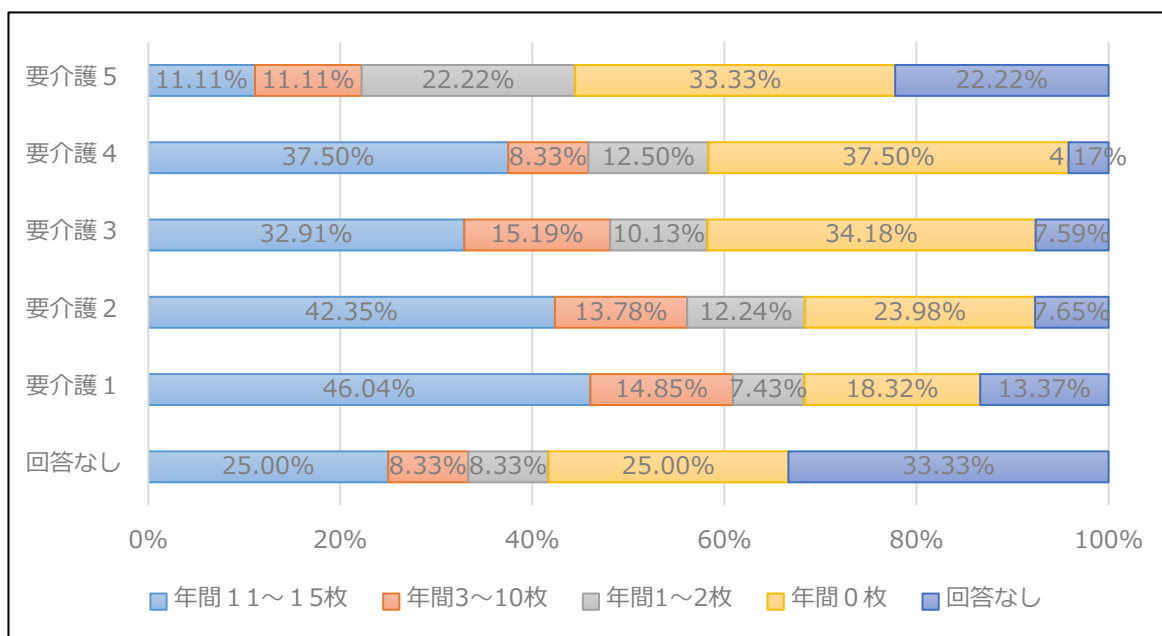


・本事業のタクシー助成券を利用しなかった理由を尋ねたところ、「家族が送迎してくれるため」が、約34%で最も多く、「1人での外出が難しいため」が約26%となっている

2 クロス集計

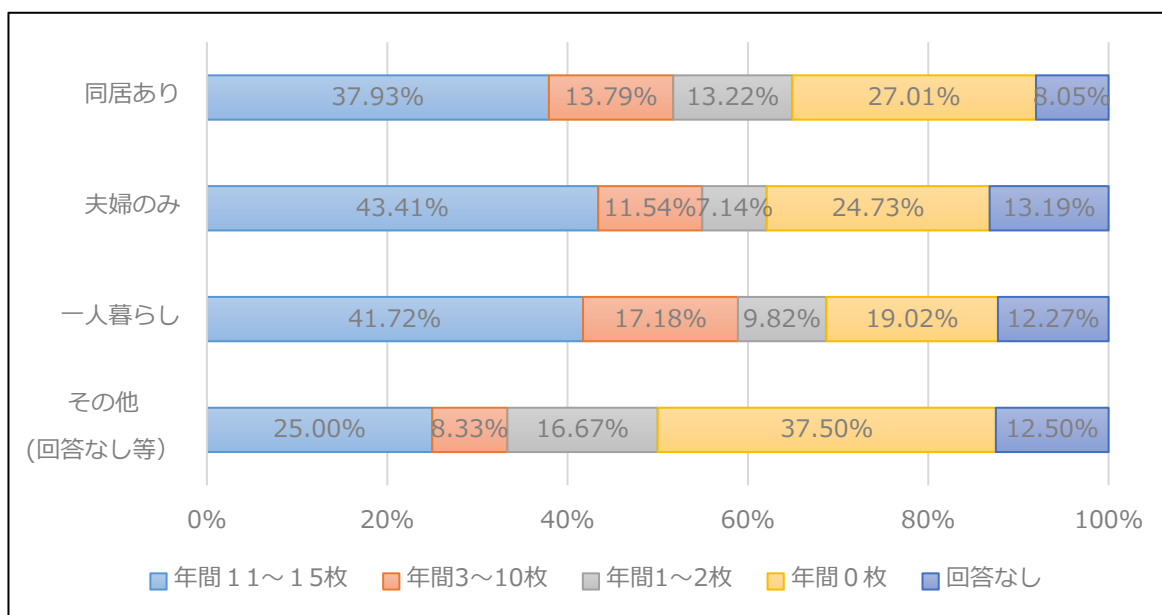
(1) 年間利用枚数と他の回答との関係性

① 利用者の介護認定と年間利用枚数との関係性



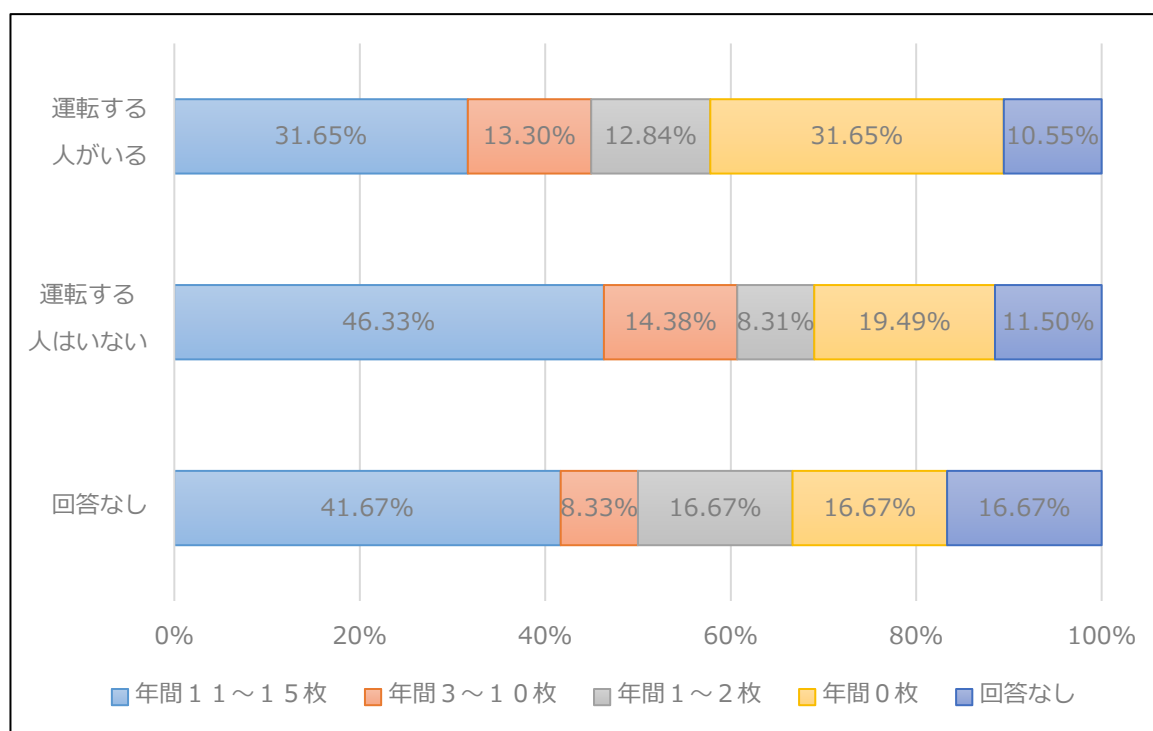
・利用者の介護認定と年間利用枚数の関係性をみると、要介護認定が重くなるにつれて、年間利用枚数が少なくなる傾向にある

② 利用者の世帯状況と年間利用枚数との関係性



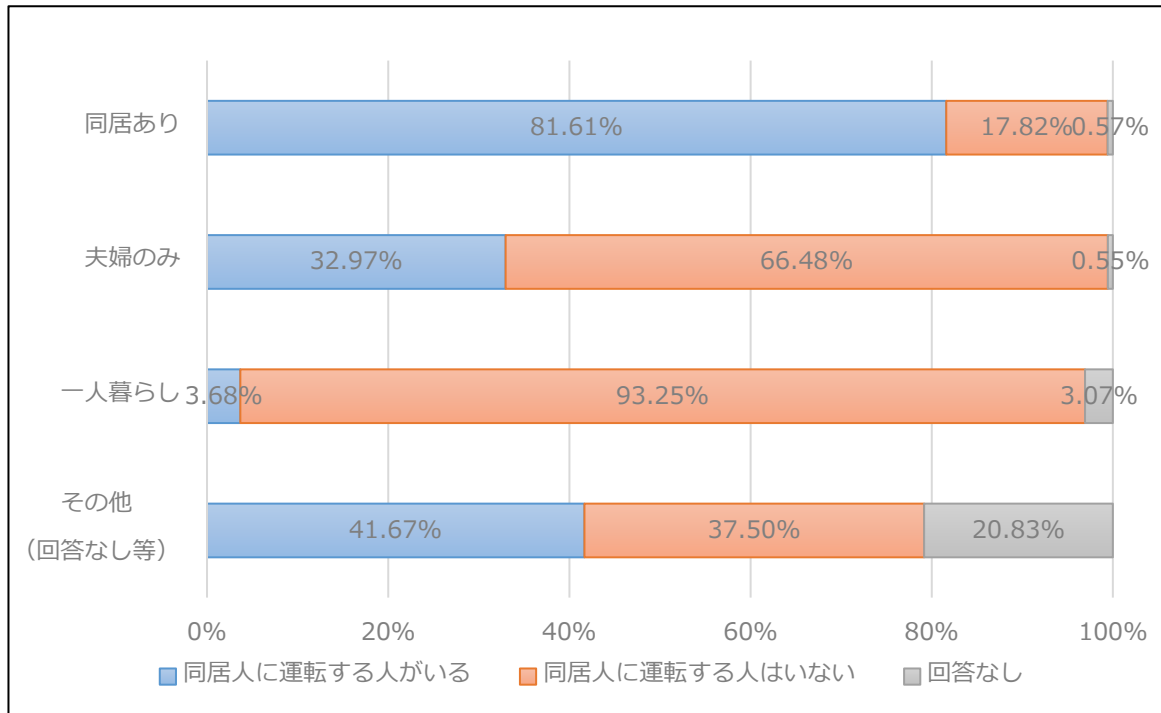
・利用者の世帯状況と年間利用枚数の関係性をみると、子ども等と同居している場合は、年間利用枚数が少なくなる傾向がある

③ 同居人の運転状況と年間利用枚数との関係性



・同居人の運転状況と年間利用枚数の関係性をみると、運転をする同居人がいる場合は、年間利用枚数が少ない傾向にある

(2) 利用者の世帯状況と同居人の運転状況との関係性



・同居人の運転状況と本事業の利用者の世帯状況の関係性をみると、子や孫と同居をしている場合、同居人に運転をする人がいるとの回答が多い傾向にある

3 高松市高齢者福祉タクシー助成事業についての主な意見

- ・大いに助かっている。年間使用枚数を増やしてほしい。
- ・家族で運転できるものがないのでタクシー助成券は助かっています。もう少し枚数があれば助かります。
- ・家族に送迎してもらっているが仕事があるので、急な外出時にはタクシーを利用したいため、もしもの時のためにあれば安心です。
- ・車がないと移動には不便です。ドア to ドアではないですが、タクシーは必需品です。このサービスは、大変助かっていますので継続をよろしくお願いします。
- ・バスや電車は乗り降りの介助が必要（足場が高いので）タクシー助成券の枚数を増やしてほしい。
- ・歩行困難な為、家から目的地迄タクシーを利用しなければならず、非常に助かっています。この制度が無くなる様なことがおきれば、生活に支障が出る事になりますので感謝しています。
- ・タクシーへの助成券の利用は、今後も是非続けて欲しいと思う。通院しやすくなります。
- ・年金だけの生活なので助かります。買物にも行きたいのですが、二人とも老人なのでいけません。
- ・歩行困難の為、病院等への往復等タクシー利用させて頂いて居ります。
- ・介助の必要があるのでタクシーでは無理でした。1枚も使う機会がありませんでした。ひとりでは外出は無理です
- ・一人での外出がなかなか難しいので、つい子どもに運転してもらう。
- ・一人でのタクシー利用は出来ないため、家族が車での対応をしたのでタクシーは使っていません。
- ・一人では外出できない。タクシー助成券では自己負担が発生する為。
- ・介護タクシーにも使用できるようにして欲しい。
- ・郊外の為、ちょっとした外出が不便である。乗り合いタクシー、循環型タクシーなどがあれば時間に合わせて外出が可能になる。